

■台湾：電力多消費型企業（新規事業）に対する電力の総量規制

経済部・能源局（MOEA・BOE）は2012年8月23日、今後、電力需給が逼迫する可能性があるため、年間の電力消費量が1億8,000万kWhを超える電力多消費型企業（新規事業）に対して、電力の総量規制を実施すると発表した。同局は、2013年の導入を目指し、規制の原案を作成している。原案では、事業者が工場などを建設する場合、事前に台湾電力公司（TAIPOER）に使用電力量を通知し、BOEの評価を受けることなどが盛り込まれる見通しである。1億8,000万kWhを超過する場合は、自家発の設置が義務化されるとみられる。